

心肺蘇生法研修



5月17日、教員向けの心肺蘇生法研修を行いました。姉崎消防署（有秋分署）の職員をお招きし、胸骨圧迫やAEDの正しい使用方法等について改めて確認しました。

心肺蘇生法を再確認するだけでなく、様々なケースを想定して取り組みました。また、感染症対策のため胸骨圧迫の際には鼻と口をハンカチで軽くふさぐことなど、新しい内容についても確認しました。

万一の際には、より効果の高い心肺蘇生ができるよう、全教員が真剣に研修に臨みました。